

AI オンデマンド交通の実証運行について

1. 概要

「品川区地域公共交通基本方針」では、荏原地区、大井地区、大崎地区の一部が交通サービス圏域外として位置付けられている。

地域の交通課題の解消や、高齢者や子育て世帯、障害児者の移動支援を検証するため、AI オンデマンド交通の実証運行を行う。

2. 運行エリア

主要な公共・医療・福祉施設の立地状況を踏まえ、まずは荏原エリアで実施する。

- ◆ 主要施設例(調整中含む)
 - 公共施設: 駅、各地域センター、スクエア荏原、等
 - 医療機関: 昭和大学病院・東病院、等
 - 福祉施設: 平塚橋ゆうゆうプラザ、グループホーム小山、心身障害者福祉会館、等

3. 実施方法

- ◆ 簡易型プロポーザル方式(公募型)で事業者選定
- ◆ 運行条件(運賃や運行時間等)は事業者提案を踏まえ決定

4. スケジュール(予定)

- ◆ 令和6年11月上旬 プロポーザル公表、公募受付開始
- ◆ 令和7年2月中旬 事業者選定
- ◆ 令和7年3月~6月 システム準備、地域への周知
- ◆ 令和7年7月頃 実証運行開始

図・荏原地区の想定運行エリア

